

実践報告

下仁田高校の生徒による荒船風穴での 観光ガイドのボランティア活動

Volunteer activities at Arafune Cold Storage by Shimonita high school students

夏 目 智 明*

Tomoaki Natsume

はじめに

下仁田町には、世界遺産「荒船風穴」をはじめ、数多くの貴重なジオサイトが存在している。これらの資源を活かし、本校ではこれまで、地域と連携したさまざまな活動を行ってきた。

本校は、2015（平成27）年度より、「高等学校の地域拠点化等に関する研究（ぐんまコミュニティー・ハイスクール）」の研究指定校になり、地域の方々と協働する教育活動を実践している。

その研究活動の一環として、下仁田町教育委員会等と連携し、2017（平成29）年度より荒船風穴での観光ガイド活動を行っている。ここでは、2019（令和元）年度の活動報告を行う。

1 荒船風穴の観光ガイド活動の目的

荒船風穴の観光ガイド活動の目的は二点ある。

一点目は、荒船風穴の意義や役割といった価値の周知である。観光者に知っていただくことはもちろんだが、観光ガイド活動をすることで生徒自身がより深く理解することができる。

二点目は、生徒のコミュニケーション能力の向上である。

2 活動計画

以下の日程通り、学習会や観光ガイド活動を行った。

第1表 活動計画表

日 付	内 容
4月24日（水）	発足式
4月28日（日）	観光ガイド活動①
5月2日（木）	観光ガイド活動②
5月8日（水）	学習会① 振り返り活動
5月30日（木）	学習会② ガイド活動とは？
6月5日（水）	学習会③ 荒船風穴の意義と役割
6月19日（水）	学習会④ 荒船風穴の歴史
7月10日（水）	学習会⑤ 荒船風穴の構造
7月17日（水）	学習会⑥ 観光ガイドの練習
7月24日（水）	観光ガイド活動③
7月25日（木）	観光ガイド活動④
8月20日（火）	観光ガイド活動⑤
8月22日（木）	観光ガイド活動⑥
9月4日（水）	学習会⑦ 振り返り活動
9月21日（土）	観光ガイド活動⑦

2021年2月1日受付，2021年2月9日受理

*群馬県立下仁田高等学校 〒370-2601 群馬県甘楽郡下仁田町下仁田550-1

3 観光ガイド活動の事前指導

夏休みのガイド活動に向け、月1～2回ほど放課後に学習会を実施した（第1図）。指導の期間としては主に1学期（4月下旬～7月中旬）である。

(1) 観光ガイド活動に向けて

放課後、観光ガイド活動に興味のある有志生徒を対象に、月1～2回ほど学習会を行った。ここでは、荒船風穴に関する学習、観光ガイドの方法の研究および実践練習、下仁田高校オリジナル「荒船風穴のテーマソング」の練習を行った。

荒船風穴に関する学習では、荒船風穴が建設された背景、冷風の出る構造等を下仁田町歴史館から資料を提供していただき、活用した。

観光ガイドの方法の研究および実践練習では、見学の順路や説明の順番等を確認し、観光者とガイドする者に分かれて繰り返し練習をした。



第1図 学習会

(2) 「荒船風穴テーマソング」歌唱に向けて

本校では、2018(平成30)年度に「荒船風穴のテーマソング」を制作した。生徒たちが荒船風穴に関するキーワード（冷風、自然、生糸など）を出し、話し合いを重ね1番から3番までの歌詞※を作成にした。作曲は音楽の教員が行った。観光ガイド活動の際に歌唱している。生徒たちは、放課後何度も練習を重ねた（第2図）。

※歌詞については附録に掲載



第2図 歌唱練習

4 観光ガイド活動の実践

観光ガイドの流れは、見晴台（番舎※跡）から荒船風穴の全体を眺め、3号風穴、2号風穴、1号風穴の順となっている。現在は蚕種を保管していた建屋は下部の石積み部分が残るのみで、上部の木造部分は朽ち、見る事ができない。そのため、当時の様子が書かれているガイド用のパネル、生糸の集荷量などが書かれているパネルを用いて、荒船風穴の意義や役割をわかりやすく説明しようと生徒たちは心がけている（口絵2-④、第3図）。

一通り、荒船風穴を見学したあと、観光者の方に荒船風穴のテーマソングを聞いていただいている（第4図）。



第3図 観光ガイド活動



第4図 歌唱披露

また、新たに参加する生徒は、前年度から活動を行っていた先輩生徒からアドバイスを聞き、ガイド活動に臨んだ。

観光ガイド活動に参加した全生徒が、観光者に対して一生懸命説明している姿が見られた。

※番舎……風穴の管理を行うための現地事務所

5 観光ガイド活動の振り返り（事後指導）

夏休みの観光ガイド活動の成果と課題をリフレクションシート（第5図）に記入し、メンバー全員で検討を行った。リフレクションシートの内容は、PDCA サイクルができるよう「ガイド活動でできたこと（成果）」「ガイド活動でできなかったこと（課題）」「全体に対しての案や改善できること（改善）」「この活動を通して自分自身に変化があったか」「感想」の5点についてである。ここで出された課題を検討し、来年度の活動へ繋げていく。

生徒が記入した活動の振り返りをまとめると以下の通りである。

（1）荒船風穴の観光ガイド活動の成果

笑顔でガイド活動ができた。学習した知識を使ってガイドをすることができた。回数を重ねるごとにうまくガイドをすることができた。メンバーと協力してガイド活動を行い、観光者と話ができた。

夏休み中のガイド活動の振り返り	
年 組 氏名 _____	
1. ガイド活動でできたこと（成果）	
2. ガイド活動でできなかったこと（課題）	
3. 全体に対しての案や改善できること（改善）	
4. この活動を通して自分自身に変化があったか	
5. 感想・この活動運営への要望（自由記述）	

第5図 リフレクションシート

（2）荒船風穴の観光ガイド活動の課題・改善

ガイドが上手にできない人や初心者にもっとガイド活動を経験してもらおう。観光者の人数や年齢層によって声の大きさや話す早さを調節する。恥ずかしがらずに進んでガイド活動ができるようにする。質問されても慌てずに行動する。

（3）生徒の変容

普段から笑顔が作れるようになった。明るく振る舞えるようになった。人前に出るのが楽になった。知らない人と話すのが苦手だったが話せるようになった。緊張していても、最初の一步を踏み出せるようになった。

おわりに

令和元年度は、観光ガイド活動にのべ18名の生徒が参加した。

また、一学年の校外学習（11月実施）で荒船風穴を見学した際、観光ガイド活動に参加した生徒が荒船風穴のガイドをした。観光ガイド活動で成長した姿は、他の生徒たちにとって良い意味での刺激となり、その後の活動に意欲的に取り組む生徒が増加した。

本活動の目的の一点目、荒船風穴の意義や役割等の周知に寄与することができた。

目的の二点目、活動に参加した生徒が観光者とい

う面識のない人に説明をすることで、生徒のコミュニケーション能力向上に繋がったと考えられる。

謝 辞

本活動のため、ご多用中にもかかわらず、下仁田町教育委員会等の方々に多大なるご協力、ご指導をいただきました。この場をおかりして感謝申し上げます。

【附録】荒船風穴テーマソング

1番

下仁田の山に ひっそりと建ち 蚕のたまごを 見守ってきた
生糸の生産 ささえてた 荒船風穴 自然の冷蔵庫

2番

冷風が生み出す 神秘のペール 豊かな自然に かこまれて
養蚕支えた 春秋館 クリーンなエネルギー 先人の知恵

3番

夏の間も 冷たさ保ち 種紙大事に 貯蔵してた
世界の産業 ささえてた 偉大なる遺産 下仁田のほこり